

活躍する南丹市の人びと

市民の皆さんが活躍する南丹市に――。

このコーナーでは、まちづくりにおけるさまざまな分野で活躍される市民の皆さんを紹介します。

第2回「京のプレミアム米コンテスト」金賞を受賞

徳見晃さん(八木町)
南條康廣さん(美山町)
西野文雄さん(美山町)

「京のプレミアム米」ブランドとして、生産者の意欲の醸成や京都の米のおいしさをPRするために実施されています。3度の審査の後、12月3日、最終審査会が開催



▲食味審査を行う審査員ら

され、米や京料理の専門家が食味審査を実施。府内145農業者から159点の応募があった中から、8点が選ばれ、うち南丹市から3人が金賞を受賞されました。



▲受賞者の皆さん(前列左から3人目：西野さん、4人目：徳見さん、6人目：南條さん)

南條さんと西野さんはコシヒカリ、徳見さんはキヌヒカリを応募。徳見さんは前回のコンテストでも入賞されています。

全国公平委員会連合会表彰を受賞

小林全弘さん(園部町)
八田敦子さん(八木町)
箱田博治さん(美山町)

人事行政における公平・公正な運営に尽力された功績が認められ10月26日に東京都内で開催された全国公平委員会連合会総会において、南丹市から3人が全国公平委員会連合会会長から表彰されました。



▲西村市長に受賞報告する小林さん(右)、八田さん(左)

小林全弘さんは、平成20年4月1日の委員就任と同時に委員長に

就任いただき、10年6カ月にわたり職務に従事。昨年から1年間、全国公平委員会連合会近畿支部支部長・京都府公平委員会連合会会長に就任されました。

八田敦子さんは、平成11年12月に八木町公平委員会委員に就任以来、18年6カ月にわたり職務に従事。現在までに総務大臣表彰も受賞されています。

お二人とも長年にわたり、公平委員会の運営に尽力いただいています。



▲西村市長から表彰状を伝達される箱田さん(右)

箱田博治さんは、美山町収入役、美山町助役を歴任され、平成21年4月から8年間公平委員としてお世話になり、人事行政経験を十分に発揮され、公平委員会の運営に貢献いただきました。